

協同組合研究誌「季刊」

にじろ

2019 WINTER No.670

特集

協同組合の総合事業性を問う

－農林漁業の構造変化と経済事業の組織・事業基盤－

一般社団法人
日本協同組合連携機構

Japan Co-operative Alliance

令和元年00月00日発行(年4回発行) ISSN 1348-6063

目次

【オピニオン】

- 木を見て森を見ない人々……………杉本 貴志………… 1
(関西大学 教授)

【特集企画】協同組合の総合事業性を問うー農林漁業の構造変化と経済事業の組織・事業基盤ー

- 特集解題 漁、農、森の垣根を超えたコミュニケーションの進展を……………北川 太一………… 2
(福井県立大学 教授)
- 信用事業再編と総合事業体……………濱田 武士………… 5
(北海学園大学 教授)
- 漁協の総合事業性の今日的特徴……………加瀬 和俊………… 15
(帝京大学 教授)
- 農協の総合事業性を考えるー農業団体の変遷と農業指導を中心に……………増田 佳昭………… 24
(立命館大学 招聘教授)
- 主伐・再造林期の森林組合の「総合事業性」……………早尻 正宏………… 40
(北海学園大学 准教授)
- 漁業の現場から総合事業体としての協同組合のあり方を考える……………佐藤 力生………… 47
(鳥羽磯部漁業協同組合 監事)
- JA ぎふが目指す総合事業を活かした相談活動の取り組み……………林 良直………… 55
(ぎふ農業協同組合総合企画部 部長)
- 農協の総合事業性をどう発揮するか
ーJA 鹿児島県中央会の取り組みー……………前田 勇介………… 63
(鹿児島県農業協同組合中央会 担い手・法人サポートセンター)

【連載Ⅰ】協同組合を学ぶ

- アメリカの協同組合を学ぶ……………松本 典子………… 71
(駒澤大学 教授)
- 農協における職員養成教育の展開 (中)
～協同組合学校としての再出発、協同組合短期大学の設立～……………田中 照良………… 78
(全国農業協同組合中央会教育部 嘱託)

【連載Ⅱ】国連「家族農業の10年」と協同組合

- 国連の「家族農業の10年」の意味するもの
ーSDGsを達成するために不可欠と国連総会が認める意味ー……………村上 真平………… 88
(家族農林漁業プラットフォーム・ジャパン 代表)

【特別寄稿】

- イギリスの協同組合法制度……………中島 智人………… 97
(産業能率大学 教授)

【書評】

- 小木曾洋司, 向井清史, 兼子厚之 編
『協同による社会デザイン』2019年 (日本経済評論社)
ー予定調和に終わらない、挑戦的議論ー……………田中 夏子………… 107
(協同組合研究者)
- 和田武広 著
『共済事業の源流をたずねて 賀川豊彦と協同組合保険』
2019年 (緑蔭書房)……………関 英昭………… 115
(青山学院大学 名誉教授)

【協同のひろば】

- ルワンダ・キガリでの国際協同組合同盟(ICA)
世界会議・総会等について……………日本協同組合連携機構 協同組合連携部………… 122

- 編集後記……………阿高 あや………… 127
(編集主幹)